

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月23日(木)

事務事業		学校給食センター管理事業		担当課	教育総務課	担当係	学校事務係	管理番号	6113	
総合計画	大項目	2 次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1 共に学び成長が実感できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	学校給食法					
	小項目	1 「生きる力」を育む学校教育の推進								
	主要プロジェクト	0 (未使用)								
事業概要		花園地区（小学校1校、幼稚園1園）において、安全で安定した給食を提供する。また、各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備するものである。								
目的 ※何のために		安心安全でおいしい給食を提供する。								
対象 ※誰・何を対象に		花園学校給食センター（花園小学校、花園幼稚園）								
手段 ※どのように		各種業務委託や給食用備品の更新により調理環境を整備し、安定した給食の提供をする。								
成果 ※何を求めるか		常に安心安全でおいしい給食を提供する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	6	保健体育費	4	給食センター費	花園学校給食センター管理事業〔花園学校給食センター〕	35,813,286
		一般会計	10	教育費	6	保健体育費	4	給食センター費	花園学校給食センター管理事業〔教育施設課〕	3,199,900
本事業の 主な業務		・学校給食備品の更新					・			
		・学校給食の実施（学校給食調理業務委託）					・			
		・学校給食運営委員会					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		給食調理及び配送施設の運営管理	給食調理及び配送施設の運営管理	給食調理及び配送施設の運営管理	給食調理及び配送施設の運営管理	給食調理及び配送施設の運営管理	廃止施設の管理
事業費	予算（現額）	76,550,000	129,607,000	52,474,000	39,661,000	189,478,000	147,729,000
	決算額	71,278,775	126,092,086	47,431,426	37,008,399	39,013,186	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	37,032,000
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	81,000,000	0	0	73,300,000
		他特定財源	1,000	1,000	1,000	0	35,668,000
		一般財源	71,277,775	45,091,086	47,430,426	39,013,186	1,729,000
人件費	従事職員数（人）	0.52	0.25	0.45	0.54	0.54	0.57
	人件費相当試算※	4,045,080	1,945,500	3,537,450	4,393,440	4,191,435	4,716,182
総事業費試算		75,323,855	128,037,586	50,968,876	41,401,839	43,204,621	152,445,182

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
	実績値										
	目標値の算定根拠/実績値の出所										
実績値の算出式											
活動指標 1	学校給食センター数	目標値	箇所								
		実績値		2	1	1	1	1	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		特に目標値を設定する必要がないため								
	実績値の算出式										
活動指標 2	センター給食提供者数	目標値	人								
		実績値		1822	828	798	794	792	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		花園小学校及び花園幼稚園の園児、児童生徒、職員 / 学校基本調査								
	実績値の算出式										
活動指標 3	センター給食を提供する学校数	目標値	校								
		実績値		4	2	2	2	2	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		特に目標値を設定する必要がないため								
	実績値の算出式										
成果指標 1	食中毒発生件数	目標値	件	0	0	0	0	0	0	0	
		実績値		0	0	0	0	0	0	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		安全で安定した給食の提供にあたり、食中毒を発生させないことが適正なため / 事務処理の記録								
	実績値の算出式										
		目標値									
		実績値									
	目標値の算定根拠/実績値の出所										
	実績値の算出式										
		目標値									
		実績値									
	目標値の算定根拠/実績値の出所										
	実績値の算出式										

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和3年度の学校給食センターからの提供者数は、前年度に比べ微減となった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	食中毒の発生件数は、0件であった。
			評価者 学校事務係長 橋本 恵一

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	令和3年度は老朽化した施設を廃止することが決定していたため、修繕を必要最小限に抑え、コスト縮減に努めた。
			評価者 学校事務係長 橋本 恵一

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	学校給食センター管理事業	担当課	教育総務課	担当係	学校事務係	管理番号	6113
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>令和3年度末をもって花園学校給食センターは廃止となり、新たに花園小学校に給食調理場が建設されたため、令和4年度からは市内全校が自校給食方式となる。 令和4年度は施設の解体・撤去が実施されることから、電気、上下水道、ガス等を含めた廃止の事務手続きを適正に行っていく。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	次長兼教育総務課長 松村 一				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

